

第17回 参加者の声

【学部2年生】

- ・とても興味深かった。貴重な話がきけて良かった。
- ・海の中にはいろいろな化合物であふれかっていることを改めて知った。海にもくって自分でサンプルをとり、研究されているときいて、ただ研究室で実験をするだけでないことを知った。体力をつけなければと思った。いろいろな場所で研究されていてすごい。
- ・一つの化合物でもL体やD体の違いによって性質が違ったり、p53-Hdm2複合体阻害剤では、大部分の構造は同じなのに、結合している基の違いやアセテートになっているかいないかによって効果に差があったり、少しの構造の変化で性質が異なるということにとっても興味を持った。研究を行うには専門知識や考え方の異なる異分野の研究者との交流も、自分の知識や考え方を深めたり、新しいアイデアのヒントになったりするのでとても大事だ。
- ・マボヤの話が面白かった。変態後の形態がとても興味深かった。動物であるにもかかわらずセルロースを体の表面に持っていることに驚いた。講義の中で自分一人では何も発見できず、色々な分野の人と関わり合ってやっと新しい発見ができるということを知り、協調性を大事に生きようと思った。
- ・構造式をみて興味深いと思えるほどの知識がまだないので、有機化学を一通り勉強した後に、もう一度きいてみたい。
- ・普段、目にしたことがないような海の生物などを知ることができる貴重な機会だった。研究者として様々な出会いがあり、そこで共同の研究をする人を見つけることも、研究者の楽しみの一つなのかも思った。
- ・薬学部出身でも薬の開発だけでなく、付着生物の被害を防ぐという他学部的な研究も行ってたという話は、薬学部生としての進路が広がったようで嬉しかった。鏡像異性体では効果に差が生じるのは知っていたが、実例をきくと実感がわいて興味を持った。
- ・海外へ留学して研究したり、外国の教授等とやり取りするために英語でメールを書くというような話をきいて、英語力を伸ばしていかなければならないと感じ怖くなった。英語が苦手なので積極的に触れていかなければならないと思った。
- ・他分野の研究者と共同研究をすることは、自分の考えの幅が広がるので、製薬研究を続けるよりも、他分野の研究も経験した方が研究が興味深いものになりそうだ。
- ・研究者として生きるうえでのイメージがわいた。自分も新しい化合物を発見したい。
- ・天然物化学の研究についての話は、あまりきくことがないので新鮮だった。最初は薬学とはあまり関係のない分野だと思ったが、海洋天然物の研究から、誰も行ってないアツセイで天然資源から新しい生物活性物質を見つけていくという視点につながっていることに驚いた。専門的なことは難しかったが、人との出会いが転機になること、別分野との協力で新たな視点がひらけることは特に印象に残り、忘れないようにしたい。
- ・人との出会いは、自分の経験・研究の面で多くの得ものがあるとわかった。
- ・学生時代に何に興味を持ち、今に至るかといった話は、何に興味があるかわからない今の私にはとても参考になった。
- ・ある生物から化学物質を検出し、単離するのは面白い。ただ、検出する物質が、すでに知られたものなのか、新しいものなのかかわからないのは難しいと思った。
- ・研究において人との出会いが想像以上に重要だと感じた。
- ・とても興味深かった。ノトアミドの研究が今後どのように進んでいくのかすごく気になった。色々な先生方と協調して研究をされていたので、自分も研究をするときに心がけたい。
- ・化学反応によってエネルギー昇位をおこしてZ体からE体へ異性化するときいていたが、その変化によってホヤであれば変態が始まるのだろうと思い、具体的な影響が知れて良かった。
- ・早く研究がしたいと思った。研究は講義で勉強するのは違い、手探りの領域が広く、新たな発見をすることもあり、夢のある仕事だと感じた。研究は人との関わりが少ない職業と誤解していた。新たな化合物や、人との出会いの連続である「研究」にますます憧れを持った。
- ・有機系に進みたいので、天然物化学の研究の流れを知ることができ、とても参考になった。異分野の研究者と出会い、共同研究をし、幅広く展開したということに感銘を受けた。
- ・生物活性がなくとも合成経路に研究テーマを見つける広い視野を持って勉強していきたい。
- ・専門的な話で難しく感じるころもあったが、とてもわかりやすく楽しんでいくことができた。興味深かった。

- ・研究の道は大変そうだが、やりがいはあるそうだ。
- ・今のうちから多くのものに対して疑問を持ち、解決する力を身につけていこうと思った。
- ・研究は辛抱強くやるのが大事だと感じた。学生研究のうちに忍耐強くなろうと思う。
- ・まずは自分が興味を持てる分野を探したい。
- ・研究がうまくいかなくてもあきらめず、いろいろな視点から地道に解決法を探す気力が必要だと感じた。
- ・異分野と共同研究することで、新たな発見や、自分の研究の幅を広げることができたという話をきき、自分も色々な分野に目を向け、勉強以外でも自分の興味のあることにはどんどん挑戦してみたいと思った。
- ・女性の研究者もいるのだと知り、勇気づけられた。
- ・自然科学は色々な分野へとつながることを改めて感じた。
- ・普段きくことができない先輩の話をきけて、とても貴重な体験となった。私も人との出会いを大切に、生涯にわたる研究テーマを見つかけたい。
- ・まだまだ見つからない天然の物質があり、色々な発見ができるのかと思うと嬉しい。今回、「うまくいかなかったときもあったのか」という最後の質問に対し、「だめなときはだめなんです」と笑って答えていたのには驚いた。自分は実験で失敗したときに笑ってられる自信はない。
- ・興味があるからと製薬と一見関係のない研究に参加できることに驚いた。人脈だけでなく、その時に会った物質や物質の取り方を、今度は製薬分野にとりこんで、たくさんの分野に活かしているのですごい。
- ・今までどのような研究を行ってきたのか具体的な話がとても面白かった。
- ・ホヤに着目した研究は素晴らしい。ホヤの変態に着目し誘起物質を取り出そうと試みたことに感銘をうけた。良い研究者としての人生を歩むための良い指標となった。
- ・研究というと「自分の力」で「一つの分野」で戦うイメージだったが、決してそうではなく、まわりの人との関わり合い、様々な分野に対する興味によって成熟していくものなのだとわかった。
- ・薬学部を卒業しても、生物系の研究に関われるということが純粋に驚きだった。ホヤの変態の研究は面白かった。
- ・将来研究者になりたいと思っているので、とても参考になった。
- ・生物は進化の過程で様々な化合物を合成してきたため、興味深い物質が自然にはたくさんあると感じた。科学の広い知識を得ることは、専門の知識を得ることと同様に重要であると感じた。
- ・今まで講演をされた方々も皆そうであったが、とても楽しそうだった。「楽しさ」というのは後についてくるものなので、自分も楽しんで研究できるよう、今のうちに基礎知識をしっかり身につけたい。
- ・天然物の採集から、生理活性をもつ物質を発見・抽出するまでの流れを知ることができた。種々の反応機構の説明はまだ少し難しく感じたが、どういった特徴があるのかといった点については理解できた。創薬というと新たな化合物を有機合成することばかりに気をとられていたが、その根本には自然界に存在する有機化合物等が存在しており、それらに着目することからヒントを得ていることを認識し、創薬への意識が変わった。
- ・自らの興味、関心に従って研究をすることができたらどんなに有意義な研究生活が送れるだろう。その結果が世界で認められ、社会の利益に還元できたらとても素晴らしい。
- ・新しい物質や薬をつくる際はとても理論立てて考えなければならない。生体内で起きていることの仕組みを完全に理解していないとできないと思った。研究前に基本的な知識をたくさん学習する必要性を感じた。
- ・どんな人でも受け入れ、どんな失敗をしても、また仕事をしようとする先生に、憧れを抱いた。科学者を希望する者として見習いたい。
- ・北海道から出たくなかったが、やはり本州や外国に行き、様々な人と交流できたら良いと思った。
- ・お話をきくと、楽しんで前向きに研究に取り組まれているようなので、自分も研究をする時にはその姿勢で取り組みたい。
- ・一つの研究にこだわり続けるのではなく、様々な経験をすることで、幅広い知識が身につく、相互作用で自分の糧になるのだと思った。
- ・関係のない物質から得られた物質が鏡像異性体の関係にあるといった意外性を発見するのも大変だと思ったし、努力して見つけるのはすごいことだ。
- ・自分は薬学という分野を狭い視野でしか見ていなかったと思った。実際に海に潜って天然物をとり、研究のきっかけをつかんでいるという、

一見、水産学のような方法で薬に利用できそうな化合物を発見していくと聞き、創薬という分野へのアプローチ方法は本当に様々だと驚いた。

- ・本来目的としていなかった新しい物質の発見があることが、天然物化学分野の面白みだと思った。動脈硬化の原因に、泡沫化マクロファージがあるのもとても興味深かった。

【学部2年生以外】

- ・素晴らしいお話ありがとうございました。貴重な話をきくことができ、自分の将来の希望や励みを持つことができた。
- ・有機系専攻なので、生物系の話は難しく感じたが、DMSO 中と MeOH 中で色が変わる化合物など、興味深い話もあり大変面白かった。
- ・発見された天然物にからめた、がん治療の話などをきくことができ、非常に興味深かった。
- ・有機系の人にもわかりやすい説明だった。共同研究は研究を進めるうえで大切であるとわかった。
- ・わかりやすかった。研究の魅力が十二分に伝わる講演だった。